

発行／伊那市公民館運営協議会 編集／公民館報いな編集委員会

【問い合わせ先】 〒396-0015 伊那市中央5052番地
TEL 0265-78-3447 FAX 0265-78-5866

伊那市公民館の
ホームページはこちらから▶

伊那市公式ホームページ <http://www.inacity.jp/> E-mail kmk@inacity.jp



今月の
Photo

東春近公民館

しめ縄作り教室 12月4日(水)

東春近小学校でしめ縄作り教室を開催。初めは苦戦していた児童たちも、講師である地域の方々から丁寧に指導してもらい、見事なしめ縄を完成させました。地域の交流が生まれ、みんな満足で充実した時間になりました！

特集 講座参加者の声

.....P27・28・29

いっふく



この公民館報が届くのは、ちょうど年末年始の準備をしている頃でしょうか。数年前のこの時期に「館長さんの家の年取り魚は鮭ですか、鰯ですか」と聞かれたことがあります。

私が即座に「家は鮭だけど」と答えたと、「伊那地方は鰯が多いと聞いていますが、館長さんのところは鮭なんですね」と、意外な様子で返されました。

私の家がかつて米作りや果樹栽培をしていましたので、秋に収穫を終えたと、親戚に新米やりんごを送っていました。そのお返しに東京の親戚からは、毎年新巻き鮭が送られてきました。そんなこともあり、私の家はずっと鮭が年取り魚となっています。

大みそかの二品は、鮭を茹でて塩を抜き、そこに刻みねぎと一緒に温めた粕汁をかけるという単純なのですが、これがないと年取りという気がしません。きっと皆さんのお宅にも、大切にしているその家独自の年取りの風習があることと思います。

2025年新しい年が始まります。今年こそ、災害のない良い年になることを願っています。

高遠町公民館長 矢澤 淳

特集

講座参加者の声

各館で特色ある様々な講座が開催されました。

老若男女を問わず参加された方々からの貴重な声を紹介します。

市民ガーデニング講座

伊那公民館

講座に参加しての感想を、北原浩子さんにお聞きしました。

「コロナ禍で何かしようと思い、伊那公民館のガーデニング講座に応募しました。座学では、先生が種の説明から花壇のデザインまで、実習では肥料の撒き方から、花の切り方、植え方など、家で役立つ細かいところまで丁寧に教えてくれました。また、私が参加して一番良かったことは、



チューリップの球根を植えました

同じ趣味を持った新しい仲間に出会えたことです。年代も少し違う受講生ですが、ガーデニングを通して知り合い、今ではご飯に行ったり、いろいろなところに出かけたりして交流しています。

何気なく始めたガーデニングですが、花の成長を見ることが、自分で庭をデザインすることが楽しみの一つになっています」と笑顔で話してくれました。

トムキャロットのどか学級・俳句教室

富県公民館

富県公民館の講座参加者に、講座の感想を聞いてみました。

トムキャロット(子育て講座)

ものづくりや水遊び、ぶどう狩りなど、様々なことを企画していただいて毎回来しいです。ネットワーカーの先生方はあたたかく、お話するのも楽しいです。

○さん

同じ地区で他の未就園児との交流ができ、親としても嬉しいです。

Hさん



子育て講座「トムキャロット」の様子

のどか学級(女性向け講座)

フラワリース作りなどは手芸が好きな私にとって楽しかったです。文化祭に向けての作品が作れてよかったです。

Tさん

俳句教室

雰囲気はほのぼのしていて、なじみやすいです。俳句を作ると、いい頭の体操になります。

Nさん

女性教室

美簗公民館

箕輪町方面への社会見学について、毎回参加しているKさんからお聞きしました。

「箕輪町の郷土博物館は、館長さんの案内と分かりやすい説明があり、とても勉強になりました。無量寺は重要文化財に指定されているお寺とのことで、住職さんから詳しい案内もお聞きできてよかったです。紅葉の美しい頃に、もみじ湖に行くことがあれば、もう一度皆と訪れたいです」

また、今までの女性教室の中から印象に残っている内容については、「交通安全研修の、チャレンジ号による体験型自己診断教室は受けて良かったと思います。日々の生活の中で運転の参考になりました。もう一つ、毎年8月の映画鑑賞は涼しい会場で最高の楽しみです」と話していました。



女性教室「交通安全研修」の様子

親子自然体験教室 「スガレ追い」 手良公民館

伊那市狐島から参加された松本美保さん親子に感想をお聞きました。

「私は蜂の子は食べますが、スガレ追いはやったことがありませんでした。餌はスルメイカが良い、目印は8cmの緩衝材が良い等伝統的な猟法に現代の工夫がありました。蜂を見逃さないよう足元と蜂に集中して山林を走り回りました。巣を初めて見つけた時、土の中から掘り出した時、巣から蜂の子を抜き出す時と次々に感動です。甘辛く煮付けたばかりの蜂の子はフレッシユ感があり、今まで買って食べてきたものとは違う味わいでした。今年は主人と



採取した巣から蜂の子を抜く様子

娘とで参加し楽しむことができました」
娘さんの芽依さんは「巣が見つかった時はとても嬉しく、掘れた時は感動しました。一方、巣に戻ってきて戸惑う蜂たちを見て、申し訳なさを感じ少し心が痛みました。命をいただくってこういうことだと実感しました。スガレを追い、夢中で木々をかき分け駆けていく両親の姿が、なんだかとてもよかったです。大人になってから、童心にかえる時間ってとても素敵なものだと思いました」と話してくれました。

楽しい音読教室

東春近公民館

毎月開かれている講座「楽しい音読教室」に参加されている橋爪早百合さんと、松浦八重さんにお聞きました。

橋爪さんは「私は、館報で音読教室を知り、この講座に入りました。この講座では色々な作品を紹介してくれるのでいいなと思いました。また、音読が脳トレにもなると思い、そこにも魅力を感じました。入ってみたらとても良かったので、友人の松浦さんを誘い、今は毎回一緒に参加しています」と話してくれました。

そして、2人は「何といつても、講師の先生の用意する作品がとてもよくて、毎回、感動しています。二度三度と音読すると、詩や小説、短歌などの深い意味や作者の思いが分かって来て、より理解を深めることができます。中でも、忘れられない作品があります。それは「アイヌ神謡集



音読を楽しむ受講生の皆さん

〈知里幸恵訳〉「梟の神の自ら歌った謡『銀の滴降る降るまわりに』」です。アイヌの言葉の一つが胸にジーンと深く入ってきて、何とも言えない気持ちになりました。音読教室に入らなかったら、一生会えなかったらうなと思います」と声をそろえて話してくれました。

料理教室

西箕輪公民館

今回は、月に1回開催している料理教室に参加している小林恵子さんにお話を聞いてみました。



真剣に話を聞く受講生

料理教室に参加してみたいかですか？
「毎回、身近な材料や季節の野菜を使った料理が作れて楽しいです。料理を作るだけでなく、夏野菜の保存の方法も教えてもらえるので、とても勉強になります。料理が完成した後に、班の皆さんで試食しながら交流するのも楽しみです」

出来上がった料理はいかがですか？
「どれも美味しいです。講師の先生がレシピをしっかりと考えてくれるので安心です」と笑顔で話してくれました。

めろんの会

西春近公民館

11月に開催した「切り絵」に参加された方々から感想をお聞きました。

「力が弱すぎても画用紙が切れず、強すぎても刃が折れてしまったため、カッターナイフの力加減に苦労しました。周りの仲間と協力して作品を完成させることができました」

飯島さん

「可愛らしい作品を作ることができてよかった。講座に参加している方々との仲が深まる良い機会となりました」

鳥原さん



切り絵作製の様子

「子どもの頃を思い出して、懐かしい気持ちになった。作品を作るだけではなく、こういった講座があるおかげで、仲間との交流の場を増やすきっかけとなるため、大変良いことだと思います」

伊澤さん

高遠おいさんずクラブ

高遠町公民館

参加者の一人にお話をお聞きました。

「高遠町に移住し、早く地域に溶け込み、人との交流を築きたかったので参加しました。この講座は男性を対象に月に1回、何処で何をするかをメンバーで決め、交流を深める講座だったので希望に合っていました。9月は「北八ヶ岳ロープウェイとカゴメ工場見学」でした。ロープウェイでは霧のため景色は楽しめませんでした。坪庭の自然に癒されました。昼食は富士見駅の待合室で懐かしさを隠し味に駅そばをおいしくいただきました。最後はカゴメ工場見学です。参加者全員にタブレットが渡され、製品の材料となる野菜や果物の畑（第一の工場）から材料を加工する環境（第二の工場）について説明を受け、実際の工場内を探検する見学会にメンバー全員が感動していました。今回の講座は朝から夕方までの長時間だったこともあり、仲間との交流がさらに深まったと感じました」

り、仲間との交流がさらに深まったと感じました」

畑田栄作さん



北八ヶ岳坪庭にて記念撮影

うたのラウンジ

長谷公民館

参加者の一人にお話をお聞きました。

「長谷への転居を機に、3年前から参加しています。『歌うことは嫌いじゃない！』だけど音痴な私、人前では無理』と思っていた。入会のお誘いをいただき、『皆に混じれば出来るかも』と、思

切って飛び込みました。

池上英子先生のご指導のもと年間8回、30名余りで活動しています。毎回、季節の童謡・唱歌をオリジナルテキストで歌います。楽譜が分からなくても知っている曲ばかり。歌詞の意味や曲の背景などを教えていただき、幼少の頃を懐かしく思い出したりしています。先生のオルガン伴奏に合わせて、時にはトーンチャイムやツリーチャイムなどの演奏もします。合唱経験メンバーの歌声に憧れつつ、楽しく続けています」

中山摩利子さん



オルガンの伴奏で季節の歌を歌います